



ここから始まる 仲間の和、地域の輪

いずみ

第237号

(令和6年9月5日)

コミュニティ情報

<https://fukuizu.org>



発行 / 永福和泉地域区民センター協議会
☎03-5300-9412

福iZ地域の街歩き ~永福編~

訂正 いずみ 236号
郡上踊り

誤 9/29 → 正 9/28

※前号の郡上踊りの情報に誤りがありました。申し訳ありません。



無電柱の永福北ろ〜ど



送電鉄塔



下高井戸おおそら公園



幻の山手急行線遺構 (左のトンネル)

催し物カレンダー まつり まつり イベント イベント 講座 講座
休館日カレンダー ㊟ 永福和泉地域区民センター ㊟ 下高井戸区民集会所 ㊟ 方南会館 ㊟ ふらっと永福 ㊟ ふらっと方南

9月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4 ㊟	5 ㊟	6	7
8	9	10	11 ㊟	12	13	14
15 ㊟	16	17 講座	18 ㊟	19 ㊟	20	21
22	23	24	25 ㊟	26	27 講座	28
29	30					

10月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2 ㊟	3 ㊟	4	5 講座
6	7	8	9 ㊟	10	11	12
13	14 まつり	15 ㊟	16 ㊟	17 ㊟	18	19 講座
20	21	22	23 ㊟	24	25 ㊟	26
27	28	29	30	31		

11月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4 講座	5	6 ㊟	7 ㊟	8	9
10	11	12	13 ㊟	14 ㊟	15	16
17	18	19	20 ㊟	21 ㊟	22	23
24	25 ㊟	26	27 ㊟	28	29	30



■ 「情報セキュリティポリシー研修」を実施 令和6年5月16日(木) 10時～11時

永福和泉地域区民センター協議会委員を対象に、「個人情報保護法」の基本的ルール等について、事務局長より研修が実施されました。各委員に対しては「私たちは協議会の活動をするなかで、各行事に申し込みや参加された方々の様々な個人情報を知りうる立場にあります。私たちの不注意で外部に個人情報が漏れてしまうことが無いように細心の注意を払って日々の活動にあってください」との話がありました。

■ コミュニティふらっと方南 春まつりに参加 令和6年5月19日(日) 10時～15時

当協議会は、スライム作り体験ブースを設け、未就学のお子様から大人も含め130名に参加していただきました。作ったスライムはみんな笑顔で持ち帰りました。



■ 健康寿命を延ばすピラティス 令和6年6月6日(木) 10時～11時30分

ピラティスは、体幹が鍛えられて、健康寿命や健康維持に良いとされています。講師の素晴らしいご指導で皆さんには喜んでいただきました。



■ みんなで楽しくポッチャ体験 令和6年6月29日(土) 14時～16時

25名が参加され、すぎポッチャクラブの指導のもと、TAC永福体育館にて楽しくポッチャを体験しました。ジャックボールである白い球にどれだけ近づけることができるか、というチーム競技で、自分だけではなく白い球のそばに投げることができた人を見て「ウォーすごーい！」と歓声が上がりとでも盛り上がりました。すぎポッチャクラブ講師の皆様、TACの皆様ご協力ありがとうございました。



■ 新一万円札の肖像・渋沢栄一～考えから知る生き方と関わった人々～

令和6年7月11日(木) 13時～15時30分

渋沢栄一史料館館長、桑原功一先生にお話をいただきました。渋沢は、「論語」を基本的な道徳とし、「算盤」は自分のためではなく、実業界の指導や経済活性化のため、そして、養育院などの福祉事業、教育事業、国際交流等にも尽力しました。新一万円札に相応しい方と理解が深まりました。



■ 「永福和泉地域区民センター協議会館外研修」報告 令和6年7月2日(火) 8時30分～17時30分

館外研修にて千葉県市川市にある「ハイパーサイクルシステムズ」を訪れました。この施設は使用済み家電品からOA機器に至るまで様々な電化製品のリサイクル作業を行っています。特に有用な資源を効率的に取出し、純度の高い素材として甦らせることができることが最大の特徴です。参加者は担当者から施設の概要説明を受けたあと実際の作業現場に案内され、「家電リサイクルの仕組み」や「資源の分別技術」の最新の技術を見て、体験してリサイクルの重要性について勉強しました。





令和6年9月・10月・11月 講座案内

西永福のあゆみを学ぶ

西永福の街の移り変わりを学びます。講師のお話を聞いたあと参加者で西永福について語りあいます。

【開催日時】9月17日(火)

13時30分～15時30分

【開催場所】コミュニティふらっと永福

【講師名】郷土史研究家(蕎麦店大江戸経営者)

杉浦 賢伍(すぎうら けんご)

【定員】40名(長)

【参加費】無料

【締切日】9月9日(月)必着



スマホ講座 LINEとマップの機能を使いこなそう (中級編)

スマートフォンが普及していますが携帯電話の替わりとして使っている人が少なくないようです。今回はスマホの機能のうち MAP と LINE 応用編を使いこなせるように学びます。スマホはお持ちのものを持参してください。同じ内容で午前と午後で開催します。応募者はどちらかを選択してください。

【開催日時】同一講座を午前と午後の2回開催

9月27日(金)10時～12時 及び同日 13時30分～15時30分

【講師名】ソフトバンク株式会社 スマホアドバイザー

【定員】各回10名(長) 【参加費】無料

【締切日】9月12日(木)必着

※スマートフォンは参加者が持参してください。Android iOSいずれも可
※申し込みはネットのみ。はがき不可。



古代エジプトの世界を楽しむ

古代エジプトのファラオと神々の世界を紹介。古代エジプト人たちの使っていたヒエログリフの文字を書いてみましょう。

【開催日時】10月5日(土) 13時～15時

【講師名】エジプト壁画研究家 村治 笙子(むらじ しょうこ)

【定員】40名

【参加費】無料(長)

【締切日】9月24日(火)必着



【東洋大学講師派遣事業】百姓一揆の実像

百姓一揆というと、むしろ旗で武器をもった百姓が蜂起するというイメージがあると思います。しかし、江戸時代の人々は百姓の行動を一揆とはよびませんでした。大勢集まって領主は訴える強訴で、訴訟の一種とみられていました。訴訟なので基本的には武器はもちませんでしたし、領主も鉄砲で鎮圧することはしませんでした。こうした百姓一揆の実像を説明します。

【開催日時】10月19日(土)13時30分～15時

【講師名】東洋大学名誉教授(日本近世社会経済史)

白川部 達夫(しらかわべ たつお)

【定員】40名(長)

【参加費】無料

【締切日】10月3日(木)必着



映画『「生きる」大川小学校 津波裁判を闘った人たち』上映会

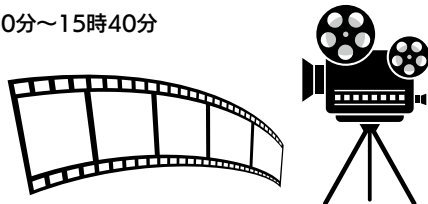
2011年3月11日に起こった東日本大震災で宮城県石巻市の大川小学校は津波にのまれ、全校児童の7割に相当する74人の児童と10人の教職員が亡くなりました。親たちは石巻市と宮城県を被告にして国家賠償請求の裁判を提起しました。この映画は親たちが裁判をつうじて真実を明らかにしていく記録です。

【開催日時】11月4日(月・祝) 13時30分～15時40分

【定員】100名

【参加費】無料(長)

【締切日】10月16日(水)必着



©2022 PAO NETWORK INC.

※開催場所の特記がない限り、全て永福和泉地域区民センターで開催します。

※講座はどなたでも参加できます。(参加対象者のある講座を除く。小学生以下の参加可能講座は保護者同伴)

●詳細は <https://fukuizu.org> をご確認ください。※(長)75歳以上の方は長寿応援ポイントの対象となります。

申込方法

往復はがきに希望講座名・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・「いずみ」と明記し、返信用に住所・氏名を記入の上、各締切日(必着)までにお申込み下さい。はがきは1人1枚に限ります。また、当協議会ホームページからお申込みできます。申込み多数の場合は抽選となります。

問合せ・宛先 永福和泉地域区民センター協議会
〒168-0063 杉並区和泉 3-8-18 ☎03-5300-9412

往信(表面)	返信(裏面)	返信(表面)	往信(裏面)
※ 63円 往信 〒168-0063	何も記入しないでください	※ 63円 ご自分の郵便番号 返信	①講座名 ②住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号 いずみ
杉並区和泉3-8-18 永福和泉地域区民センター協議会行		ご自分の住所 ご自分の名前	

講座の申込みは、事務局でも受付をしております。その際は、返信用の普通はがき(63円※)をお持ちください。※10月1日からはがきの郵送料が85円となります。

下高井戸



令和6年
10月14日(祝・月)

区民集会所 まつり

場所:下高井戸区民集会所
時間:10時~15時

※車での来場はご遠慮下さい。
※天候などによっては祭りが中止または内容が変更になる場合がございます。
協議会ホームページでご確認ください。

ショータイム

オープニング:向陽中学校プラスバンド部演奏

作品展示

こども縁日一部有料

軽食・杉並産野菜販売

苗木 de 募金

そのほかの企画もいろいろ
情報は <https://www.fukuizu.org/>



同時開催 スポーツ フェスティバル

杉並スポーツ・カルチャー
共同事業体 HP をご覧下さい



杉並区立郷土博物館

準常設展「杉並文学館」—井伏鱒二と阿佐ヶ谷文士—

特集展示: 飄逸の作家 木山捷平

木山捷平(1904~1968)は、「耳学問」「茶の木」など飄々とした作風で市井の哀歓をユーモラスに描いた作品を多く遺しました。杉並には昭和7年(1932)から20年ほど暮らし、阿佐ヶ谷会会員でもありました。

本展では、木山の生誕120年を記念し、その作品の魅力を紹介します。

令和6年9月14日(土)~令和6年10月14日(月・祝日)

会場 郷土博物館 1階 特別展示室

【時間】9時~17時

【休館日】月曜日、第3木曜日(祝日・休日の場合は翌日が休館日)(年末年始:12/28~1/4は休館日)

【観覧料】100円(中学生以下、障害者手帳提示の方およびその付添いの方は無料)、団体は20名以上で1名80円

【問合せ】郷土博物館[03-3317-0841]

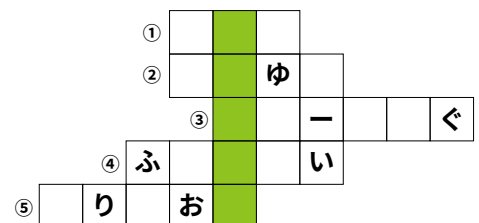


堀之内斎場にて

あたま 頭の の たいそう 体操

各番号のところに横に答えを入れてください。

- ①ユーカリが大好きです。
- ②将来の意味です。
- ③最近、豊より多くなりました。
- ④三日目には帰りたくなります。
- ⑤相撲で物言いがついて、こうなることがあります。



緑色の枠内の文字をつなげて。

答えは10月号のどこかに...